



フェリス女学院大学

グローバル教養学部

開設記念

国際シンポジウム

# 南インドを知る

## —学術・経済交流を見据えた日印の未来ビジョン

### Understanding South India - Japan-India Future Vision Focusing on Academic and Economic Exchange

場所

キダーホール（フェリス女学院大学緑園キャンパス内）

対象

本学関係者、一般の方（どなたでもご参加いただけます。）

申込

事前予約制（QRコードより、お申込みください。）

申込締切

12/5(金) 9:00※後日の配信を希望される方もご登録ください。

形式

対面実施、後日録画配信あり

使用言語

第1部・英語（日本語要約・日本語訳付き資料有り）、第2部・日本語



# 2025

# 12.13 (Sat.)

# 14:00 ~ 17:30 (開場 13:00)

第1部 14:00~16:00、第2部 16:05~17:30

登壇者

外務省南部アジア部長  
宮本 新吾

神奈川県産業労働局  
企業誘致・国際ビジネス課  
仁谷 浩之



Dr. Chandni Bhambhani  
St. Joseph's University



Dr. Padma V.  
Stella Maris College



Dr. Cinthia Jude  
Stella Maris College



Nalin C. Advani  
横浜インドセンター会長

問合せ

国際課 TEL : 045-812-9129 kaigai@ferris.ac.jp

## シンポジウム開催にあたって

フェリス女学院大学は2025年8月、インド南部のベンガルールにあるセントジョセフ大学とチェンナイにあるステラマリスカレッジと学術交流や学生交流プログラムなどを実施する包括協定を締結しました。インドは国際社会で大きな存在感を示し、日本からインドへの進出企業も急増しています。先の日印首脳会談では共同宣言が発出され、8分野での協力を確認しています。この中では、日印関係は新しい時代に入ることが期待されています。

フェリス女学院大学は研究機関として日印交流を活発化させるために、本シンポジウムを通じて地域におけるインドとの交流を推進するために、広く社会にインドへの理解を深め、学生や社会、経済のあらゆるレベルでの交流を促進することを目的としています。その上で、日印双方から政治、経済、社会の分野の知見を共有し、さらなる日印社会の相互理解を促進させたいと考えています。

## 登壇者プロフィール



**Dr. Chandni Bhambhani**：セントジョセフ大学社会学部助教

専門は家族社会学。出生率と家族のダイナミクス、リプロダクティブ・ヘルスと権利、親になることに関する意思決定に焦点を当て研究している。またインドのアフリカ系シディ部族コミュニティと共同で親になるプログラムの影響評価に取り組んでいる。インドとカナダにおける子どもを持たない選択に関する異文化研究の論文で受賞するなど、インドやカナダでの研究業績も多い。



**Dr. Padma V. McKertich**：ステラマリスカレッジ英語学部准教授兼学科長

インド小説をテーマに博士号を取得し、多数の論文を発表。タミル語劇の翻訳や異宗教対話の編集も手がける。平和構築と紛争変革の研修を受け、現在は平和教育のプロジェクトを率いる。研究分野はインド文学や批評理論、バクティ研究、映画研究など。



**Dr. Cinthia Jude**：ステラマリスカレッジ歴史学部、歴史と観光学の分野で17年以上の経験を持つ研究者  
複数の学位を取得し、近代インド史や女性学、観光の新動向を専門とする。多数の著作と国際論文を持ち、海外留学経験も豊富。教育賞や研究賞を多数受賞し、タミル・ナードゥ州の教育機関で理事も務める。南インドの遺産とジェンダー、観光の研究に注力し、学術の発展と社会貢献に取り組んでいる。



**Nalin C. Advani**：横浜インドセンター会長

BIPROGY株式会社取締役。日本で生まれ育ち、UCLAアンダーソン経営大学院およびシンガポール国立大学でMBAを取得。一般社団法人横浜インドセンターの会長や世界最大の起業家コミュニティであるTIEの日本支部会長を務める。企業経営や起業家としての活動に加え、シンガポール国立大学ビジネススクールのプログラム・ディレクター、大学院大学至善館の副学長も兼任。草月流いけばなの師範でもある。



**宮本 新吾**：外務省南部アジア部長

2019年から2022年まで在インド日本国大使館で経済公使として勤務し、インドの最前線で業務に従事。2024年7月からインドを含む南西アジア諸国及び南東アジア諸国を総括する南部アジア部の参事官、2025年1月から同部の部長に就任。



**仁谷 浩之**：神奈川県産業労働局企業誘致・国際ビジネス課(神奈川県東南アジア事務所派遣)

2007年神奈川県入庁。総務局・川崎県税事務所等を経て、2016年から産業労働局に所属。国際ビジネス課ではバンコク駐在を経て、2024年からシンガポールの県東南アジア事務所に駐在。インドをはじめとした東南アジアの情勢をキャッチし、神奈川県企業各社へのビジネスチャンス情報提供と機会提供や海外の優秀な人材獲得のコーディネートを行う。

総合司会

小ヶ谷 千穂

フェリス女学院大学  
グローバル教養学部  
心理コミュニケーション学科  
教授兼学科主任



要約・総括コメント・通訳

Dr. Arun Prakash D Souza  
上智大学

